

市議団ニュース

小中学校のエアコン設置実施へ 市民・子どもの願い実る！

来年6月に一斉稼働へ！



「快適な夏」になる！



共産党は合併前から
要望して来ました

今年も暑い夏の日が続く、子どもたちは厳しい教室の環境の中で一生懸命勉強をしてきました。

子どもたちや父母の願いであった、すべての小・中学校の教室にエアコン設置が実現します。来年6月から一斉に稼働します。

エアコン設置は、これまで共産党の議員をはじめ、多くの議員が議会でも要望をしてきました。粘り強い市民の皆さんの運動もあり、昨年の市長選挙では田中市長も公約として掲げていました。日本共産党は合併以前から議会で要求をし、昨年は市民のみなさんと署名を集め、2255筆を市長に届けられました。



「本当に良かった！」

工事はこれから始まり、市内の34校すべての学校に設置されるのか、設置される教室の総数がいくつなのかはこれから決まるそうです。本当にお母さんたちの願い、子どもたちの願いがかなってよかったです。来年の夏は、暑さを気にせず、集中して授業を受けている子どもたちの姿が、目に浮かびます。

決算議会が始まります 26年度に実施された事業を チェックします

9月1日から9月議会が始まります。平成26年度決算認定、補正予算など32議案が審議されます。議案の中には、市民の憩いの場であった「久喜市営釣り場を廃止する条例」が提出されています。日本共産党久喜市議団からは意見書も2本提出しました。

是非傍聴にいらしてください。

議会の日程

日程	曜日	会議	内容
9月1日	火曜日	本会議	市長提出議案上程他
9月4日	金曜日	一般質問	杉野④平間⑦
9月7日	月曜日	一般質問	石田③渡辺④
9月8日	火曜日	一般質問	
9月9日	水曜日	一般質問	
9月11日	金曜日	本会議	戦争法意見書採決
9月14日	月曜日	委員会	総務財政市民
9月15日	火曜日	委員会	福祉健康
9月17日	木曜日	委員会	建設上下水道
9月18日	金曜日	委員会	教育環境
9月29日	火曜日	本会議	各議案の討論・採決

開始時間は9時です。

「えっ？市営釣り堀をやめちゃうの？ 釣り堀廃止の議案が出される！

25日に告示された9月定例議会。議案の中に、清久大池・西池の市営釣り堀事業を廃止する議案が出されました。この事業は「指定管理者制度」で久喜市シルバー人材センターが業務を担っていました。しかし、市の管理が不十分であったために、魚が逃げ出したり、「外来魚」が増えてしまったりしたため、つり愛好者の利用減少が目立つようになっていました。

議会では、多くの議員から、原因を分析し、適切な管理を行なうよう求められました。しかし、市側の対応が不十分のまま、廃止案の提案となったのは、「もっと釣れる釣り場に戻してほしい」です。無責任ともいえる今回の提案は受け入れることはできません。

みなさんのご意見をお寄せください。お待ちしております。

石田としはる

9月7日（月）3番目



1. 「安保法制」に対する市長の所見を問う。

憲法違反との声や、慎重審議を求める国民の声が高まっている。市長の見解は。

2. 冠水に対する万全の対策を求める

国による利根川の強化堤防工事に伴い、排水路の整備が進められている中、冠水を心配する声が聞かれている。

3. 栗橋伊坂苑の下水道整備促進を求める

行政区伊坂苑から、公共下水道整備促進の強い要望が出され、住民の合意形成ができています。整備促進を。

4. 栗橋関所の復元を

栗橋関所は、東海道の箱根関所や中山道の碓氷関所と同等の知名度を持つ日光街道唯一の関所。地元では栗橋関所の復元を求めている。復元により歴史文化を生かした観光にも力を入れたいと強く願っている。復元を求める。

5. 栗橋の歴史文化を生かし街の活性化を

徳川家康が亡くなり400年目。日光社参ウオークが開催される。歴史文化を紹介する絶好の機会。市の具体的な取組は。

6. デマンド交通の利便性向上を求める。

病院などから帰る際、時間が定まらず予約が取れない。帰りのみタクシーの利用を取り入れてはどうか。

平間ますみ

9月4日（金）7番目



1. 教科書採択展示所の決定について

「歴史認識をどう正しく伝えていくか」6月から7月にかけて開催された、28年度以降の中学校教科書展示会場の場所案内が不十分でした。展示会場決定のプロセス等について質問します。

2. 道交法改定に伴う自転車運転について

本年6月1日施行で道路交通法の一部が改正され、自転車の悪質運転に対し罰則を伴う制度が新設されました。交通事故による犠牲者をなくすという観点から、教育現場における運転指導・市民に対する運転指導などについて質問します。

3. 子ども医療費を高校卒業まで無料に

現在久喜市は、中学校卒業まで子ども医療費が無料になっています。地方創生先行型交付金を活用し、高校卒業まで無料化を求めます。

また、県は小学校入学前までしか対象にできていません。近隣の県の中でも最低基準です。田中市長は市長会会長として県に対し中学校卒業までの無料化を申し入れるべきです。

決算議会に一般質問を通告しました

杉野おさむ

9月4日（金）4番目



1. マイナンバー制度導入の課題解決を

10月からの制度導入では、「行政側の準備が間に合わない」という自治体も多い。「通知カード」はどんなルートで市に送付されるのか。袋詰めや発送作業はどこで行なうのかも不明である。また、膨大な作業に加えて導入後の窓口対応も相当増大すると思われる。特別な体制が必要ではないか。そして何よりも、個人情報管理の安全な管理と責任の所在がどこなのかを明確に説明する必要がある。

2. 「保育新制度」導入での負担増、後退はさせないこと

新制度で施設の種類も多様になったが、どの施設の子どもも平等に保育が提供されなくてはならない。また、9月からは保育料金が値上げになる世帯が増える。制度変更での負担増をさせてはいけない。市が独自努力で支援をするよう求める。

3. 生活保護制度の新たな負担増はやめよ

4月の改定で生活扶助費が、そして7月から住宅扶助費が下げられました。もっと安いアパートに移るか、受給者が差額を負担するかの選択です。ひどい改悪です。

渡辺まさよ

9月7日（月）4番目



1. 第6期介護保険事業計画の現状と今後について

- ・介護保険が大幅に改定された。65歳以上の保険料が6.3%の値上げ、この影響は。
- ・特養ホームの介護度1、2の待機者の現状は。
- ・介護利用料の2割への負担増の該当者と負担額は。
- ・「高額介護サービス費」負担上限額の引き上げによる影響は。
- ・低所得者の施設利用時における食費、住居費の軽減の削減について。
- ・要介護認定の窓口におけるチェックリストについて。
- ・国、自治体の更なる公費の投入を行い、介護保険制度を支える必要がある。どう考えるか。

2. 県道12号線の上清久交差点の右折信号の設置を

7月に児童と母親の事故が起きている。安全の確保を。

3. 77歳の敬老祝い金を復活すべきである

4. 久喜・菖蒲公園の駐車場 利用時間の見直しを

5. 東京理科大の跡地問題について

市民、地元の地権者に説明をすべきである。また、住民自治を基本とした、話し合いを進めるべき。